

日時 令和3年 4月 7日 (水) 15:00~15:20

場所 病院会議室A

出席者 升谷、高松、平井、衛藤、柴山、田頭、山口、大江、神村、兼重

議 事

I. 医薬品新規採用の適否について

	適否	採用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	ブコラム口腔用液 2.5mg	ボンタールシロップ 3.25%
2	適	サイトテック錠 200	エンペシト錠錠 100mg
3	適	テリルジー200エリプタ 14吸入用	アノーロエリプタ 7吸入用
4	適	ラスビック点滴静注キット 150mg	レボフロキサシン細粒 10% 「DSEP」 250mg/2.5g/包※1
5	適	ナルベイン注 2mg	デュロテップMTパッチ 8.4mg
6	適	メジコン錠 15mg	コルドリン錠 12.5mg

※1：感染制御部承認済み

※後発医薬品がない 削除医薬品は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

II. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

※オーソライズドジェネリック (AG) : 先発メーカーの承諾、特許使用許可を得て製造され、先発医薬品と原薬・添加物・製法が同一の後発医薬品

※バイオ後続品 (BS) : バイオ後続品とは、日本で既に新薬として承認された先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性及び有効性を有する医薬品

	適否	AG/BS	製 品 名	削 除 医 薬 品
1	適	-	トレミフェン錠 40mg 「サワイ」 ※2	フェアストン錠 40mg

※2：化学療法委員会承認済み

III. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

IV. 新規院内特殊製剤

該当なし

V. 臨時購入医薬品 (院内専用 患者限定)

新規購入品目 (令和3年1月9日~令和3年3月5日)

製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
ミッドペリック L135 腹膜透析液 1.5L	腎臓膠原病内科	腹膜透析
レギュニール HCa 2.5 腹膜透析液 UV TB 2L	腎臓膠原病内科	治療継続
ウブトラビ錠 0.4mg	循環器内科	肺高血圧
ザーコリカプセル 250 mg	呼吸器内科	肺腺癌
ゼプリオン TRI 水懸筋注 175mg・525mg シリンジ	精神神経科	患者負担軽減
アドエア 50 エアゾール 120 吸入用	小児科	小児用
イノベロン錠 200mg	小児科	治療継続
スプリセル錠 50mg	小児科	臨床試験継続
トレシーバ ペンフィル300 単位	小児科	0.5 単位刻みで投与
プリミドン細粒 99.5% 「日医工」	小児科	治療継続
メソトレキセート錠 2.5mg	小児科	急性白血病
ビラフトビカプセル 50 mg・75 mg	消化器外科	大腸癌
メクトビ錠 15mg	消化器外科	大腸癌
ジャカビ錠 5mg	整形外科	治療継続

オンジェンティス錠 25mg	脳神経内科	治療継続
タフィンラーカプセル 75 mg	皮膚科	治療継続
ネオラル内用液 10%	皮膚科	他剤併用内服困難
メキニスト錠 2 mg	皮膚科	治療継続
アルケラン錠 2mg	腫瘍・血液・感染症内科	多発性骨髄腫
コレバインミニ 83%	腫瘍・血液・感染症内科	治療継続
タリオンOD錠 10mg	腫瘍・血液・感染症内科	治療継続
ノクサフィル錠 100mg	腫瘍・血液・感染症内科	ムコール症
ビクトルビ配合錠	腫瘍・血液・感染症内科	HBV/HIV 共感染

VI. 院外専用医薬品の追加承認 (令和3年3月5日時点)

エピデュオゲル	塩化ナトリウム注10%「フソー」	シンバスタチン錠 5mg「アメル」
タフィンラーカプセル 50mg	ビラフトビカプセル 50mg	ビラフトビカプセル 75mg
ブコラム口腔用液 2.5mg	ブコラム口腔用液 5mg	ブコラム口腔用液 7.5mg
ブコラム口腔用液 10mg	ボシユリフ錠 100mg	メキニスト錠 0.5mg
メクトビ錠 15mg		

VII. 販売名変更のご案内

区分	旧販売名	一般名	メーカー	新販売名	販売名変更時期	経過措置期間
常備	ペリオフィール歯科用軟膏2% 10mg 0.5g	ミノサイクリン塩酸塩	昭和薬品化工	ミノサイクリン塩酸塩歯科用軟膏2%「昭和」	2021年3月予定	2021年9月末予定

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および販売中止

(販売中止に伴う切替採用申請)

	適否	採用医薬品	削除候補医薬品	販売中止時期	経過措置期間
1	適	ニューモボックスNP シリンジ 0.5mL	ニューモボックスNP 0.5mL/V	2021年3月	未定

(販売中止)

なし

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ (資料1)

(供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請)

	区分	代替採用薬	一般名	メーカー	供給遅延・供給停止薬
1	常備	フロセミド錠 20mg「武田テバ」	フロセミド	武田テバファーマ	フロセミド錠 20mg「NP」

X. 副作用報告

2021年1月～2月の副作用報告件数は7件であり、そのうち非重篤なものは6件、重篤なものは1件(下記参照)であった。

医薬品副作用被害救済制度の承認件数は0件であった。

情報収集日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用報告
2021/1/14	76	男性	マキシピーム	腎障害	軽快	薬剤師	未

XI. その他

1. 後発医薬品使用体制加算について

2020年12月～2021年2月の後発医薬品の割合は85%以上、カットオフ値50%以上を維持できている、後発医薬品使用体制加算1（47点：入院期間中1回に限り、入院初日に算定）の取得継続が可能となった。今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	12月	1月	2月
全医薬品の規格単位数 (①)	586,577	508,670	517,748
後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数 (②)	324,880	279,541	287,585
後発医薬品の規格単位数 (③)	297,538	256,944	261,137
カットオフ値の割合 (②/①)	55.3%	54.9%	55.5%
後発医薬品の割合 (③/②)	91.5%	91.9%	90.8%

2. 薬事ニュースNo. 87（資料2）

3. 新型コロナウイルス感染症治療薬の使用状況（2021年3月25日時点）

【適応外使用】（倫理委員会承認済み）

医薬品名	症例数
アビガン錠 200mg	13
オルベスコ吸入 200 μ g	2
プラケニル錠 200mg	3

【特例承認】

医薬品名	症例数
ベクルリー点滴静注用 100mg	31

4. その他

※2021年3月1日現在の総採用品目数は2,404品目であり、うち後発医薬品は593品目（24.7%）である。

次回薬事委員会は、令和3年6月2日（水）15時より病院会議室Aで行う。